

個人防護具適正使用チェックリスト手引

チェックリストの使用場面

- このチェックリストは、個人防護具の選び方や使い方を定期的にチェックするために使用します。
- チェックリストには、「個人防護具別」と「使用場面別」があります。
ご施設で使用しやすい方を使用してください。

ポイントの付け方

- 設問の内容そのものが当てはまらない場合には「NA : Not Available (該当なし)」に✓をつけます。
- 設問の内容に当てはまる場合は「YES」に✓をつけます。
- 「ポイント」の空欄に各回答の✓数を記入します。

シールド/アイウェア



A 着用場面

- 血液・体液・排泄物等が眼に飛散する可能性のある前に着用している
- 飛散量や飛散方向に合わせてシールド/アイウェアを選択している

YES NA



B 適切な着用

- 処置・ケアで着用したシールド/アイウェアのまま清潔/不潔ゾーンを行き来していない
- 眼鏡をシールド/アイウェアの代用としていない



C 適切な交換・脱衣

- 単回使用品を再使用していない
- 再使用可能品は適切に除染している



具体的なやり方

- ☞ 眼鏡をシールド/アイウェアの代用としている場合、B-4 はどちらにも✓しません。
- ☞ 単回使用品がない職場の場合、C-5 は NA を✓します。
- ☞ 左の例では、ポイント計算は、YESは4、NAは1、ポイントは0.8点となります。

シールド/アイウェア ポイント

YESの合計 項目の合計 NAの合計 少数第1位まで算出

$$3 / (6 - 2) = 0.75 \text{ 点}$$

※ チェック項目を1ポイントとして合算

チェックリスト①～個人防護具別～のシールド/アイウェアの例

★★★用語の解説★★★

N95レスピレーター

N95マスク、N95呼吸器防護具ともいいます。米国労働安全衛生研究所（NIOSH）が定めた呼吸器防護具の規格に合格したマスクです。空気感染やエアロゾル感染の可能性のある場合に着用します。

フィットテスト

装着者の顔とN95レスピレーターの隙間の有無を、決められた手順（JIST 8150）で調べる方法です。使用者の顔の形に合ったN95レスピレーターを選択するために、フィットテストを行うことが大切です。

シールチェック

N95レスピレーターを正しく着用できているかを確認するために、着用時に毎回行います。

シールドとアイウェア

アイウェアには保護めがねやゴーグルなどがあり、主に眼部を保護します。シールドは形状によりますが、眼部と同時に鼻腔や口腔粘膜が湿性生体物質に曝露することを防ぎます。

接触予防策・飛沫予防策・空気予防策

流行を引き起こすような感染性の高い病原体に感染している入所者等に対し、それぞれの感染経路を遮断するために行われる対策です。感染経路には、長時間空中を浮遊する病原体が気流により室内に広がって伝播される空気感染、咳やくしゃみ、会話などで飛沫を通じて伝播される飛沫感染、直接接もしくは間接接触によって伝播する接触感染があります。